

卒業研究演習・卒業論文スケジュール表(平成23年度秋学期開始)

秋学期開始の流れ			
	教員	履修者	卒業論文提出までの全体の流れ
4月	4月下旬までにシラバス記入完了。		各指導教員別の卒業研究演習・卒業論文のシラバス・指導方法等の入力完了。
5月	学生の相談に対応	指導を受けたい教員の事前指導室に入室。履修について問い合わせや相談。	5月中旬から学生にシラバスにて指導方法・指導スケジュール(教員別)を開示。教員は学生からの問い合わせや相談に対応する。指導定員を設ける場合はその旨明示する。
6月			
7月			
8月		申請書提出	履修希望者は8月末日までに「卒業研究演習・卒業論文担当指導教員申請書」による希望する担当指導教員・テーマの申請を行う。
9月			9月中旬に担当指導教員の調整連絡会議を開催。主査1名・副査(2名)をこの会議で決定する。事務局が履修登録を行う。
10月	配信授業にて指導形態・面接の有無などスケジュールを説明。		指導開始。指導方法と卒業論文提出までの指導スケジュールを担当教員と学生の間で確認する。日程調整により配信授業を行うことも可能。
11月	指導開始		
12月		1月中旬までに卒業論文仮題目提出	12月～翌年1月中旬に卒業論文仮題目提出。
1月	各教員別に、面接指導やウェブ上での指導をおこなう。		
2月	2月下旬: 中間成果報告を評価 3月初旬: 評価を事務局に提出	2月末日 中間成果報告提出	2月末日、中間成果報告提出。受講者は指導教員に中間成果報告を行なう。
3月			担当教員より卒業論文の履修を確認後、事務局が履修登録を行う。
4月		4月下旬 論文題目申請	4月下旬、論文題目申請。
5月			
6月			
7月	7月下旬、卒業論文合否判定会議開催。	7月中旬までに論文提出。	7月10日～15日、卒業論文を提出
8月	主査は審査報告書を事務局に提出する。教授会において報告。		
9月			

卒業研究演習としての指導(授業)期間

卒業論文の指導(授業)期間